

伊勢湾貧酸素情報（第 4 報）

三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室

伊勢湾の中央部及び三重県側の広範囲で 2 mg/L 以下の貧酸素水塊が確認されました。

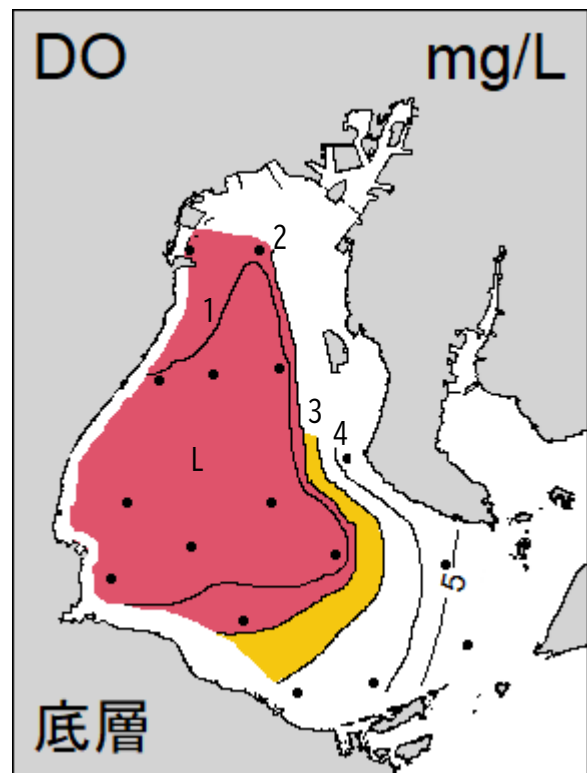
9 月 10 日の調査結果

9 月 10 日の漁業調査船「あさま」の浅海定線観測によると、水温は表層で 24.6～26.6℃、10m で 25.7～26.8℃、底層で 21.5～26.2℃の範囲にあり、平年と比べて表層は平年並、10m は高め、底層はやや高めとなっていました。

DO（溶存酸素濃度）は表層で 4.5～8.6 mg/L、10m で 1.8～6.0mg/L、底層で 0.1～5.8 mg/L の範囲にあり、平年と比べて表層はやや低め、10m は低め、底層はやや低めとなっていました。

貧酸素水塊は湾口部で概ね解消していますが、前回（8 月 10 日）に引き続き、湾中央部及び三重県側の広範囲に分布しています。

操業にあたっては、引き続き貧酸素水塊の動向に十分に注意してください。



底層貧酸素水塊分布図